

県立太田第一高等学校【総合的な探究の時間計画】（令和 8 年度）

学校の教育目標

<p>グローバルな課題の解決に挑む力、持続可能な社会づくりに貢献できる力を育む</p> <p>(1) ICT を効果的に活用した、個別最適で「主体的・対話的で深い学び」の授業実践</p> <p>(2) 自ら問いを立て課題を見出し、主体的に取り組む探究を軸とした学びの推進</p> <p>(3) 他者と協働しながら、諸課題の解決に主体的に取り組む能力を養うシティズンシップ教育の充実</p> <p>(4) 多様性を受容し、グローバルな視野で思考・表現・判断できる力を養うダイバーシティ教育の充実</p>
--

総合的な探究の時間の評価

目標と育成する資質・能力	学習評価	配慮を必要とする生徒への支援方法
<p>(1) 自ら課題を発見し、協働しながら創造的に解決できる力及び情報モラルを含む情報活用能力</p> <p>(2) 予測困難な現実社会に目を向け、他者と協働しながら諸課題の解決に主体的に学び続ける資質・能力</p> <p>(3) 多様性を受容し、グローバルな視野で思考・判断・表現できる資質・能力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・発達段階に応じた目標に基づく自己評価、生徒間の相互評価、教員からの評価を行う。 ・クラッシーのポートフォリオ機能やグーグルワークスペースで振り返りを蓄積、自己評価や改善に生かす。 ・取り組みや課題・評価について、年次会などで共有する。 ・各種探究コンテストへの応募を促し、外部からの客観的な評価を活かすよう指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な価値観や個人の得意・不得意を生かして協働するように指導する。 ・失敗からも学びがあることを伝え、恐れず取り組むよう指導する。 ・班員の人選に配慮し、活動の様子を注意して大きなトラブルが起きないように対応する。 ・個別に声かけを行い、無理のないよう支援する。

各学年における主な取組内容

学年	主たる探究課題及び学習活動	外部との連携	育成を目指す生徒像
1 年	<ul style="list-style-type: none"> ・探究ガイダンス ・ライフスキルワークショップ ・新聞記事のプレゼン ・ビブリオバトル ・3年生による探究紹介 ・個別探究・協働探究 ・コンテストエントリー ・大学生による探究ゼミ ・常陸太田市まちづくり出前講座 ・中高合同探究発表会・振り返り 	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年育成支援フォーラム ・茨城大学 ・茨城県立情報テクノロジー大学校 ・常陸太田市 ・地域企業 ・各種団体 	<p>課題発見力・改善意欲、コミュニケーション力、協働性、デジタル活用意識を備えた生徒</p>
2 年	<ul style="list-style-type: none"> ・探究ガイダンス ・探究ゼミ・デジタル探究ゼミ ・大学生による探究ゼミ ・フィールドワーク・協働探究 ・コンテストエントリー ・中高合同探発表会・振り返り ・ポートフォリオ準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・茨城大学 ・茨城県立情報テクノロジー大学校 ・常陸太田市 ・地域企業 ・各種団体 	<p>課題解決に向かう力、論理的なコミュニケーション力、社会貢献意欲、デジタル活用の基礎スキルを備えた生徒</p>
3 年	<ul style="list-style-type: none"> ・ポートフォリオ作成 ・思考力表現力診断テスト ・1年生に向けた探究紹介 ・進路探究ゼミ ・1・2年生に向けての進路座談会 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種団体 	<p>課題解決・改善力、効果的なコミュニケーション力、社会貢献の基礎力、デジタル活用の基礎スキルを備えた生徒</p>